

議会改革に向けて 鋭意協議中

現在までに、議会基本条例の見直し、政務活動費の手引きの見直し、本会議や委員会の傍聴手続き、広報活動の充実などについて議会改革協議会で申し合わせを行いました。今後は、議員定数や議員報酬について協議を進めていく予定です。



(写真：12月20日に開催した第3回議会改革協議会)



補正予算の概要	2	行政視察報告	11
人事案件・審議経過等	2	閉会中委員会開催状況	12
議員別賛否状況	3~4	市外からの行政視察	13
代表・一般質問	5~9	次回議会日程・傍聴のお知らせ	13
委員会報告・議長交際費	10	会務報告・編集後記	14

一般会計補正予算・条例改正など

18議案を議決しました

12月8日から22日までの15日間を会期として12月定例会を開会しました。12月定例会では、市長から平成29年度小矢部市一般会計補正予算、条例改正、工事請負契約の変更、小矢部市教育委員会委員の任命同意、専決処分事項の承認についてなど議案18件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意等しました。

なお、初日には9月定例会で継続審査となっていた平成28年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分及び平成28年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など議案9件について、それぞれ原案のとおり可決・認定しました。

その他、請願2件を処理し、議員派遣を可決しました。

◎ 12月補正予算の概要

議案第35号 平成29年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）

補正額 △6,536.7万円 累計予算額 153億7,012.8万円

《主な事業》

- ・基礎年金等事務費 211.1万円
国民年金システムの電子化に伴うシステム改修を行うもの
- ・市営土地改良事業費 1,000万円
臼谷地区の農道舗装を行うもの（事業認証による増額）
市単独土地改良事業の要望箇所の増加によるもの
- ・企業立地対策費 821.4万円
合同展示会の出展等に対する助成の件数増加によるもの
小矢部市商工業振興条例による助成を(株)小矢部精機に対して行うもの
- ・石動駅周辺整備事業費 △1億1,800万円
今年度予定していた工事の一部を平成30年度に行うことによる減額
- ・消防団運営費 132.4万円
機能別消防団員の被服等を購入するもの

議案第36号 平成29年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 80万円 累計予算額 8億8,164万円

《主な内容》

後期高齢者医療保険料還付金の増額

※補正予算の詳細は、市ホームページの財政課予算情報ページをご覧ください。

12月定例会の 審議経過

22日	21日	20日	19日	18日	15日	14日	13日	12日	11日	8日	(会期15日間)
本会議（質疑・討論・表決他）	全員協議会 委員長会議	議会運営委員会 議会調査日	議会改革協議会 総務常任委員会	交通対策特別委員会 産業建設常任委員会 民生文教常任委員会	公共施設再編特別委員会 本会議（提案理由説明他）	全員協議会 本会議（代表・一般質問）	本会議（代表・一般質問）	議会運営委員会	議会調査日 議会調査日	議会調査日 本会議（提案理由説明他） 全員協議会	

特別委員会の廃止

平成28年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分についてなど9議案の審査が終了したため、決算特別委員会を廃止しました。

人事案件

◎小矢部市教育委員会委員の任命同意

佐々木 稲男 氏（西島）

録画映像配信のお知らせ

小矢部市議会のホームページでは、より多くの皆さんに、定例会や臨時会の本会議をご覧いただけるよう、本会議の録画映像を配信しています。

今般の12月定例会の録画映像も配信しています。小矢部市議会のホームページの「議会中継（本会議録画映像インターネット配信）」をクリックしてご覧ください。



12月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対 -：表決不参加

区 分 (主な内容)		議決結果	中野留美子	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	中西正史	尾山喜次	砂田喜昭	宮西佐作	
その他	議案第34号 平成28年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
決算認定	認定第1号 平成28年度小矢部市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
	認定第2号 平成28年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	認定第3号 平成28年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
	認定第4号 平成28年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
	認定第5号 平成28年度小矢部市下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	認定第6号 平成28年度小矢部市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	認定第7号 平成28年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	認定第8号 平成28年度小矢部市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
補正予算	議案第35号 平成29年度小矢部市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
	議案第36号 平成29年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
条例の改正	議案第37号 小矢部市サイクリングターミナル条例の一部改正について ・トイレ付き洋室を整備することに伴い、宿泊利用料金を新規設定するとともに、従前からの宿泊施設及び付帯施設等の利用料金についても見直しを行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	議案第38号 小矢部市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び市長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について ・平成29年度人事院勧告に基づく特別職職員の給与に関する法律の一部改正に準じ、特別職期末手当の支給月数について改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
	議案第39号 小矢部市職員の給与に関する条例の一部改正について ・平成29年度人事院勧告に基づく国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部改正に準じ、市職員の給与について改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	議案第40号 小矢部市消防団員の定員、任免、報酬、服務等に関する条例の一部改正について ・小矢部市消防団員に新たに「機能別団員」の制度を設けるため、任命、任期等について、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	議案第41号 小矢部市行政財産の使用料に関する条例の一部改正について ・自動販売機の設置者の選定に当たり、価格提案での差別化を図るため、自動販売機設置に係る使用料の算定方法の見直しを行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○

議長は表決に加わりません

区分 (主要内容)		議決結果	中野留美子	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉浦康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	中西正史	尾山喜次	砂田喜昭	宮西佐作	
条例の改正	議案第42号	小矢部市税条例の一部改正について ・平成29年度税制改正に伴う地方税法の改正により、控除対象配偶者の定義の見直しを行うとともに、市民公開緑地の認定制度の創設に伴う課税標準の特例措置を設けるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号	小矢部市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について ・関係法令が改正されたことに伴い、条例名称、制度内容等について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第44号	小矢部市地域再生法に基づく地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について ・農村地域工業等導入促進法の一部改正により、根拠条項等が変更になったことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号	小矢部市営住宅条例の一部改正について ・公営住宅法施行令及び公営住宅法施行規則の一部改正により、根拠条項等が変更になったことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第46号	小矢部市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について ・特定公共賃貸住宅の家賃に係る減額措置を今後も継続させるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第47号	小矢部市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について ・一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可に係る申請手数料について、近隣市の手数料との均衡を図るため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第48号	小矢部市総合会館条例の一部改正について ・市民体育館の使用料について、近隣市の使用料との均衡を図るため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第49号	小矢部市体育施設条例の一部改正について ・小矢部市内スポーツセンターの使用料について、近隣市の使用料との均衡を図るため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第50号	工事請負契約の変更について ・小矢部市市民体育館耐震補強及び大規模改修建築主体工事の工事請負契約額の増額を行うもの。 変更による増額分：7,705,800円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決承認	承認第4号	平成29年度小矢部市一般会計補正予算（第3号） ・衆議院の解散に伴い、衆議院議員総選挙等が執行されることになったことから、必要額の増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事	同意第25号	小矢部市教育委員会委員の任命同意について (人事案件の概要は2ページを参照ください)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	請願第2号	「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願 請願者 農民連（農民運動全国連絡会） 小矢部班 代表 辻慶輝（紹介議員 砂田喜昭）	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	
	請願第3号	主要農作物種子法に代わる公共品種をまもる新しい法律を作ることを求める請願 請願者 農民連（農民運動全国連絡会） 小矢部班 代表 辻慶輝（紹介議員 砂田喜昭）	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×

議長は表決に加わりません



会派「誠流」
石田 義弘
議員

- ◎平成30年度予算編成について
- ◎第6次総合計画の検証と第7次総合計画の展望について
- ◎会派要望について
- ◎とやま呉西圏域連携中枢都市圏の連携事業について

◎平成30年度予算編成について

質問 現在、予算編成に向けて作業が行われているが、財政力の実情、将来に向けての財源の見通し、予算編成の概要、主要事業等について問う。

市長 3億4千万円の財源不足を見込んでおり、不足分については経費の縮減と財政調整基金からの繰入れにより対応する予定である。将来負担比率は改善の傾向が見られるが、依然として高い水準にあり、また、地方税収は毎年の平均伸び率を2%弱、地方交付税では1%弱と見込んでおり、一般財源の大幅な伸びは期待できず、今後とも厳しい財政運営を余儀なくされるものと考えている。平成30年度は主として、とやま呉西圏域都市圏ビジョン連携事業等に取り組みとともに、石動駅周辺整備事業や統合認定こども園整備事業等の大規模事業への対応が必要となる。

◎第6次総合計画の検証と第7次総合計画の展望について

質問 第6次総合計画に掲げた主な事業で達成できない事業について問う。

こども園や石動駅の整備において、当初計画より遅れ等があるが、当局の見解を問う。

市長 (仮称)石動コミュニティプラザ整備事業等の事業は期間内での達成が難しく、事業効果の観点から必要性を判断し、第7次総合計画への継承を検討したい。

こども園では埋蔵文化財の本調査等、石動駅では鉄道事業者と国との協議に不測の日数を要した事等、やむを得ない事情があった。少しでも早い整備の完了に努めるとともに、議会への報告・協議を行いながら、工事を進めたい。

◎会派要望について

質問 公共施設の再編に向けた進めたい。

市民への理解を求めるための対応について問う。

能越自動車道通行料金の値下げの実現に向けた市長の決意と今後の展望について問う。

市長 公共施設等総合管理計画の概要版を広報おやべとともに配布するなど、市民への周知に努めてきた。また、計画策定に当たっては、パブリックコメントの実施等を通じて、広く市民から意見等をいただき、さらにタウンミーティングの際に説明を行い、計画への理解が深まるよう努めたい。

◎とやま呉西圏域連携中枢都市圏の連携事業について

質問 とやま呉西圏域連携中枢都市圏における現在までの主な取り組みと本市への事業効果、今後の展開について当局の見解を問う。

③高速路線バスの通行料金の据え置き、加えて、④能越自動車道の国による一元管理について強く要望していく決意である。

今年度から本格的に事業が始まっており、圏域内でこども福祉医療費助成制度の統一化が図られるなど、市民生活向上に寄与しているものと考えている。今後、あいの風とやま鉄道や能越自動車道を含めた公共交通ネットワークの活性化に注力し、産業、観光、地域交通、医療・福祉、各分野における事業をしっかりと推進する考えである。

あいの風とやま鉄道の利便性向上に向けて、再度、決意を示していただきたい。

小矢部東本線料金所の料金引き上げは避けられない状況であり、①値上げ幅の縮小、②小矢部市民の利用者への料金緩和策

小矢部東本線料金所の料金引き上げは避けられない状況であり、①値上げ幅の縮小、②小矢部市民の利用者への料金緩和策



能越自動車道
小矢部東本線料金所

代表・一般質問の詳細については市議会ホームページで公開している会議録をご覧ください。(12月定例会分は平成30年3月上旬更新予定)



◎空き家の対策と活用及び移住・Uターンについて
◎タワーの活用と貸切り利用の促進について



白井 中 議員

質問 市内に空き家は54戸あり、対策が必要だが、空き家バンクの成約件数と情報提供の取り組みを問う。

企画政策部長 これまでに、空き家の売買で10件、賃貸で6件の成約実績があり、11月末現在の空き家バンクの登録は16件である。また、企画政策課内に窓口を設置し、ホームページ等での情報提供を行っている。

質問 Uターン希望者の増加を図るために、小中学校の授業の中に、基幹産業や本市を支える有力企業、名誉市民や功労者の紹介、企業の訪問の機会を設けるなどのふるさと教育に取り組むことはできないか。

教育長 小学校では、基幹産業である農業の説明や農協での仕事、企業の例ではゴールドウィンや麵づくり工場などを紹介している。また、名誉市民を含めた10人の先人を道徳の教材としている。加えて、14歳の挑戦での就業体験や地元で働く卒業生の話を聞く機会を設けており、引き続き、取

り組みを推進していきたい。
質問 クロスランドおやべのオアシスハウスのリノベーション計画について問う。

教育委員会事務局長 ①屋内遊具を設置した有料の遊戯スペースの整備、②休憩室スペースの内装や照明等の変更とトイレの洋式化を今年度中に完了する予定としている。

質問 夜間のタワー利用は大変少なく、利用促進のために、利用者の少ない冬期間だけでも、貸切り需要の多い土日休日に貸切りを認めることはできないか。

教員会事務局長 貸切りは、平日18時以降のみで設定しており、利用者の多い土日休日に貸切りを認めると、一般来訪者の方がタワーに搭乗できなくなる不便が多く生じるおそれがある。現在、問い合わせは少なく、慎重に検討していきたい。



平日夜間の貸切りもできるクロスランドタワー

◎これからの小矢部市について
◎安全安心なまちづくりについて
◎石動幼稚園閉園について



嶋田 幸恵 議員

質問 市内に居住する外国人は約400人おり、増加傾向にあるが、生活・雇用面での環境整備や定住増加に向けた施策について問う。

市長 英語等4つの言語に対応した「小矢部市生活ガイド」を制作し、生活に困らないよう対応している。雇用支援策として、企業が外国人労働者のために賃貸住宅を借り受けた場合の助成を求める声もあり、今後の検討課題であると認識している。また、定住増加に向けては、地域住民と外国人住民の多文化共生の充実が重要であり、第7次総合計画の策定の中で検討していきたいと考えている。

質問 外国人を含め、定住人口が1人増加すると地方交付税のメリットはどのくらいあるのか。

総務部長 平成29年度の算定結果を基に試算すると、1人当たり約13万7千円が基準財政需要額として算入されることになる。

質問 本市の刑法犯認知件数が増加傾向にあるが、その現状と対策について問う。

民生部長 刑法犯認知件数は平成25年から3年連続で増加しているが、平成29年10月末現在では前年より15件少なく、県内で最も低い水準にある。犯罪防止対策として、ケーブルテレビでの注意喚起、防犯カメラの導入などを積極的に行っている。今後とも関係機関と連携した防犯活動に取り組む考えである。

質問 石動幼稚園閉園後、物品等はどうするののか。

教育長 利用できる物は、石動きらりりこども園や他の保育所等で有効活用する予定であり、卒園アルバムや文集は、保管先は未定であるが、保管する方向で検討している。石動幼稚園歌の額はサイズが大きいいため、画像での保管も含め、保管方法を検討していきたい。



今年度閉園予定の石動幼稚園



藤本 雅明 議員

【質問】 国で推進している働き方改革に合わせて、富山県では、男女がともに仕事と家庭の両立が可能な職場環境づくりを推進するため、イクボス企業同盟とやまを設立したが、本市もこれに加盟してどうか。

【市長】 所属長を対象としたイクボス研修を開催し、理解を深めた上で、市役所としてイクボス宣言を行いたいと考えている。その後、イクボス企業同盟とやまへの加盟に向けた手続を進めていきたいと考えている。

【質問】 観光タクシー等を利用した観光商品は本市でも開発できるのではないかと、思うが、当局の見解を問う。

【企画政策部長】 観光タクシー等を利用した観光プランは、観光スポットが点在している本市の特色に適しており、個人の旅行者にとっても有効な観光手段であると考えられる。観光旅行商品造成事業の中で導入を検討したい。

【質問】 今年度整備される稲葉山の山頂レストランについて、その内容とオープン

予定について伺う。

【産業建設部長】 広さ約52㎡、席数24席のレストランの建設を行うとともに、既存の無料休憩所の内装改修工事などの整備を行う。レストラン運営事業者は8月に決定しており、現在は、今年度末のオープンを目指して準備を進めている。

【質問】 観光推進事業に絡めたまちの活性化についてどのように取り組むのか。

【企画政策部長】 より魅力的な観光周遊ルート・体験メニューの創出や集客に取り組み、また、商店街でのイベントなども組み合わせた滞在型の観光周遊プランを創出し、継続的に観光客が訪れ、本市の事業者が稼げる仕掛けづくりに取り組み、まち、ひいては市全体の活性化につながるような施策の展開に努めたい。



12月21日に行われたイクボス宣言



山室 秀隆 議員

【質問】 これからの公民館は、地域と行政を結ぶ役割や、地域住民の絆を強める役割、魅力的で活力ある地域づくりの核となる役割など、重要な役割を担うことが期待されている。そのため、中心的な働きをする公民館職員の見直しについてどのように考えているか。

【教育委員会事務局長】 公民館長は年額6万5千円、公民館指導員は月額7万2千円である。近年、少子高齢化や地域コミュニティ意識の希薄化などが進み、公民館の役割は重要になってきている。その一方で、公民館職員の手不足が問題となっていることから、公民館職員の報酬のあり方について調査・検討が必要な時期にきていると考えている。

【質問】 野焼きが禁止されているが、農業で発生するゴミの適切な処理方法について伺う。

【民生部長】 少量の場合は、環境センターに持ち込んでいただくことになる。量が

多い場合は、小矢部市バイオマス活用推進計画に基づき、農地への鋤込みによる土づくり資材としての活用や、稲葉山牧野への畜産資材に活用するなどのご協力をお願いしているところである。

【質問】 公共施設の再編に向けたパンフレットを、10月に広報おやべと一緒に配布されたが、それを受けて市民から反応はあったか。

【総務部長】 市民からの意見や問い合わせは少なく、計画への関心は低い状況にあると感じている。計画は施設類型ごとに管理に関する基本的な方針を提示するところにとどまっているため、地域の個別施設の将来的な在り方を市民自らの課題として実感しがたいのではないか

と推測している。



様々な役割が期待されている地域の公民館



加藤 幸雄 議員

質問 現在、本市とベトナムは交流事業を行っているが、今後、ベトナムは経済発展も見込め、より一層の交流を図るべきと考えるが、当局の見解を問う。

副市長 青少年を中心とする農業分野での交流を行う趣旨で現在の事業が始まっており、先方も現状を望んでいることから、今後とも教育分野での交流を主体とした事業を行いたい。なお、昨年、本市で交流事業が行われた際は、市内企業にも交流の場に参加していただいた。これも含め、交流の機会が創出されて、様々な分野への交流に繋がることを期待している。

質問 心のバリアフリーを実現するためには、小さな頃から障害のある人と共生することが重要だと考える。ねんりんピックに合わせて本市で大会が行われるバリアフリーディスクゴルフは、そのためのスポーツとして適していると考えますが、当局の見解を問う。

民生部理事

バリアフリーデー



11月に石動小学校で行われたバリアフリーディスクゴルフ大会

イスクゴルフは、誰でも楽しめる。引続き、関係機関と連携し、簡単エアロビクスなども含め、様々な共生スポーツの推進に努めたいと考えている。

質問 朝日町では、バスダイヤの調整等により利用者数を増加させているが、この取り組みから学び、本市でも利用者数の増加に繋げることができないか。

民生部長

朝日町では、利用者のニーズに合ったバスダイヤの編成を行ったことが功を奏した。朝日町の事例や、春に実施したバス利用要望調査の結果を踏まえ、来年度実施予定の運行ダイヤの改正で工夫し、利用者の増加に努めていきたい。



砂田 喜昭 議員

質問 農業者戸別所得補償制度が廃止され、ある集落営農では2百万円超の減収となる。地域経済の衰退に拍車をかけ、後継者問題も深刻となる。欧米ではあたりまえとなっている農産物の価格保障、所得補償が不可欠だ。この制度の復活を要求していただきたい。

産業建設部長 本市としては、国に対して、農業者戸別所得補償制度廃止後の財源を畑作物や水田活用の直接支払交付金に充てるなど、水田農業の維持に活用されるように要望していきたい。

質問 主要農作物種子法の廃止で、民間農薬会社が種子を独占、価格高騰、遺伝子組み換えが懸念される。

産業建設部長 県はこれまで、この法律に基づき、種子の品質確保のための審査や試験などを行ってきたが、法律の廃止により、県に対するこの義務付けはなくなった。しかし、県としては、これまでどおり、県種子会などとも連携し、万全の体制で県の役割を果たしている。

- ◎農業の振興について
- ◎公共施設の統廃合とまちづくりに住民参加を
- ◎公契約条例の制定について
- ◎こども医療費無料制度の18歳まで拡充を
- ◎教育条件の改善について



現在、小中学校をはじめ様々な公共施設の統廃合が検討されている

質問 小中学校の耐震化、普通教室のエアコン設置も県下に先駆けて完成しており、統廃合は必要ない。児童数の減少には、少人数学級の促進で対応すべきだ。

総務部長 小中学校統廃合の検討に当たり、学校現場保護者、地域の意見集約のもとに審議が重ねられた、小矢部市小中学校統廃合審議会の答申内容を十分尊重したいと考えている。

質問 こども医療費助成制度を18歳までを対象とするよう拡充できないか。

市長 拡充に伴う費用を約1千100万円と見込んでいます。本市の財政状況や他の施策との優位性などを様々な観点から総合的に検証し、検討していきたい。

※その他、次の質問がありました。

「公契約条例の制定について」ほか

◎北朝鮮の暴挙に対する小矢部市の対策について
 ◎空き家対策について
 ◎虐待・いじめ問題解決に向けて



中野留美子
議員

質問 前回の総合防災訓練で、初めて弾道ミサイル避難訓練を行ったが、これを踏まえ、今後の改善点と市民の不安を和らげるための周知方法について問う。

総務部理事 今後の総合防災訓練において情報伝達訓練等に合わせ、屋内へ避難する訓練を実施したいと考えている。また、万が一に備えるために、市の防災・緊急メールへの登録を呼びかけるほか、正しい対処方法等の周知啓発により市民の不安を和らげるよう努めたいと考えている。

質問 強風等により、空き家等が破損し、周囲に危害を及ぼしかねない状態であった場合の対応とその根拠条例について問う。

産業建設部長 本市の条例には、緊急安全措置という条文があり、周囲への被害を避けるため、緊急の場合は所有者に代わって市が必要最小限の措置を行えることを定めており、今までに2件の適用実績がある。ただし、これは、所有者の費用負担により実施するものであり、慎重に実施すべきと考えている。

質問 児童虐待に関する本市の現状と市民が虐待を発生した際の取るべき行動について問う。

民生部理事 平成26年度は24件、27年度は20件、28年度は19件の相談があった。本市の対応として、家庭児童相談員2名を配置しており、家庭児童相談室で相談や指導を行っている。また、深刻な事案については、関係機関により構成される協議会において、問題の解決に向けて取り組んでいる。虐待が疑われる場合は、迷わず本市の家庭児童相談員や警察に相談し、電話の場合は、189（いちばやく）に電話をしていただきたい。

質問 4月に小矢部市鳥獣被害対策実施隊を設置し、被害防止対策の推進に取り組んでいるが、その効果について問う。

産業建設部長 イノシシ用電気柵では、新たに延長15km設置し、設置合計25kmとなった。捕獲檻では、新たに11基設置し、合計84基となった。捕獲頭数は、成獣が前年比38頭増の170頭、幼獣が前年比84頭増の310頭、全体で前年比122頭増の480頭となっている。

質問 現在、捕獲したイノシシは埋設処理を行っているため、地元の負担が大きいため、6月定例会では、この負担軽減に向けた検討を進めるとの答弁があったが、検討の結果、来年度に向けてどのように取り組むのか。

産業建設部長 協議を重ねた結果、来年度から高岡広域エコ・クリーンセンターへの搬入が可能となった。運搬体制の面で課題はあるが、4月から本格稼働できるような体制整備について検討していきたい。



来年度から、捕獲したイノシシは高岡広域エコ・クリーンセンターへの搬入が可能となった

一般質問

防災・緊急メール
配信サービスへの登録



災害に対する備えとして、ぜひ登録をお願いします。

※その他、次の質問がありました。
 「米生産目標の決定を受けての取り組みについて」

定例会の会期中に開催された委員
会審査の過程において、市当局に対し、
次の意見がありました。

決算特別委員会

第一に、水道事業会計については、
依然として原価割れの状態であること
から、引き続き費用対効果に配慮した
企業経営を推進し、一層の健全化を図
ること。

第二に、社会資本整備総合交付金を
はじめとする各種補助事業について、
その事業の効果や必要性について十分
に検証を行い、適正な予算確保に努め
ること。

また、事業の執行が確実に行えるよ
う、適正な人員配置に努めるとともに、
必要であれば職員定数の見直しも検討
すること。

第三に、公共施設再編整備計画につ
いては、施設の立地や規模等を十分に
勘案するとともに、指定管理施設をは
じめとする公共施設の適正な管理・運
営に努めること。

総務常任委員会

一点目は、消防団員の定数475名の内
数として、新たに機能別団員を定める
こととなっているが、単に定数に対す
る充足率を上げるための方策とせず、
引き続き若手消防団員の加入促進に努
めること。

二点目は、災害発生時には、災害対
応業務と平行して小矢部市の通常業務
の継続が必要となるため、災害時の優
先通常業務等を定めた、「小矢部市業
務継続計画（小矢部市BCP）」を本
年11月に策定されたが、十分に機能す
るように「非常時優先業務実施マニユ
アル」の充実と職員への周知に努める
こと。

また、「小矢部市地域防災計画」に
おける災害時の避難所運営等具体的な
内容の充実にも努めること。

産業建設常任委員会

一点目は、空き家対策について、少
子高齢化の進行等に伴い、空き家が
増加していくことが予想される中、より
総合的・計画的に空き家対策を推進し
ていくための「小矢部市空家等対策計

画」を策定すると聞いている。より実
行性の高い計画となるよう、基本的な
方針及び具体的な施策について十分検
討を行い、着実に対策を推進すること。

二点目は、上下水道の整備事業につ
いて、生活排水処理10年概成に伴う下
水道事業計画変更後には、計画期間内
での整備完了に向けて着実に事業を遂
行するとともに、下水道を整備しない
箇所の上水道の整備についても、地域
住民に十二分に説明し、理解を得なが
ら事業を進めること。

三点目は、道路除雪について、この
冬の除雪対策において、快適な市民生
活を確保するため、万全の体制をもつ
て除雪作業に臨むこと。

民生文教常任委員会

一点目は、大谷校区・蟹谷校区
統合こども園について、基本設計の概
要が示されたところであるが、子ども
達が快適で安全に園生活が送れるよう
、採光や動線等に十分配慮するとともに
将来の施設維持・修繕方法等もしっかり
見据え、市民に親しまれる「こども
園」となるよう事業を進めること。

二点目は、自転車の運転マナーにつ

いて、近年、全国的に、自転車による
事故が多発しており、過日には、歩行
者との死亡事故まで発生している。本
市においても、小中学校等で交通安
全講習会等も開催されているが、今一
度、自転車の交通ルール・マナーにつ
いて、子ども達へ周知・啓発すると
ともに、平成27年度の改正道路交通法
の施行に伴い、自転車の危険行為に対す
る罰則が強化されたことから、自転
車の交通ルールに関して広く市民へ周
知し、交通安全意識の普及徹底を図る
こと。

平成29年度 議長交際費支出状況

平成29年4月～平成29年11月（単位：円）

区 分	件数	金 額
1 慶弔・見舞費	22	406,320
① 御祝・寸志	5	59,520
② 激 励 金	12	265,000
③ 見舞・香典	5	81,800
2 協 賛 費	13	50,667
3 会費・懇談会費	18	184,959
4 そ の 他	11	75,072
合 計	64	717,018
平成29年度予算額		1,400,000
執 行 率		51.22%

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。

行政視察報告

公共施設再編特別委員会

【日程】
11月20日
～21日

【視察先】

千葉県我孫子市
茨城県かすが市

【委員名】

◎石田義弘 ○福島正力
砂田喜昭 嶋田幸恵
中田正樹 藤本雅明
加藤幸雄 中野留美子

●提案型公共サービス民営化制度について

我孫子市では、「官の発想による委託化から、民の提案に基づく委託・民営化への転換」として平成18年3月から市の全ての事業を公表し、民間から委託・民営化の提案を募集していました。民間による提案は、市民と専門家を含めて審査し、サービスの質などの面から市が実施するより市民にプラスになると判断されれば、提案に基づき民間への委託・民営化を実施し、インセンティブとして採択提案は原則3年の随意契約とする取り組みを行っていました。



公共施設の包括管理業務委託について

我孫子市では、提案型公共サービス民営化制度により、施設ごとに個別で発注していた54施設の整備等の保守・点検、維持管理を包括的に業務委託することで、保守管理業務の質の向上・事務量の軽減やコスト削減を行っていました。委託業務は通常業務に加え、維持管理情報の一元化や専門技術者による施設の中期修繕計画の作成なども委託する取り組みも行っていました。

●廃校施設の事業者提案募集について

かすが市では、小中学校の統廃合により廃校となった6校について、施設を生かした有効利用を最優先に検討するため、廃校施設見学会をはじめとした廃校活用ニーズ調査を行っていました。公募条件と事業者のミスマッチを避け、市場性と住民意向を同時に把握する取り組みを行っていました。



交通対策特別委員会

【日程】
11月14日
～15日

【視察先】

岐阜県垂井町
滋賀県甲賀市

【委員名】

◎沼田信良 ○吉田康弘
山室秀隆 義浦英昭
白井 中 尾山喜次
宮西佐作

●バス運行事業について

垂井町では、1時間に1便、各停留所を同じ時間(分)に発着する分りやすいバスダイヤの構成を行っていました。利用者が多い商業施設や大型病院などは、全ての路線から乗り入れしており、利用者のニーズに沿ったルート選定やバスの乗換がしやすくなるよう工夫を行っていました。また、町内の幼稚園と提携し、バス車内に園児の絵を掲示するなど、利用者の増加に向けた取り組みも行っていました。



●コミュニティバス運行事業について

甲賀市では、コミュニティバスと予約型交通(予約型のバスやタクシー)を組み合わせた交通体系を構築し、利用者の少ないエリアに予約型交通を導入することにより、事業費の節減に取り組んでいます。また、甲賀市にはスクールバスがないため、小学生はコミュニティバス等を利用した通学を行っています。



閉会中委員会開催状況

総務常任委員会

11月10日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎おやべイルミ2017について

おやべ光のまちプロジェクト実行委員会が主催する「おやべイルミ2017」がクロスランドおやべで開催され、期間中は年末年始等の一部を除き、毎晩イルミネーションを点灯するとの報告がありました。



おやべイルミ2017

*所管事項について、委員から意見がありました。

・イベントのPRを行うに当たり、費用対効果も検証しながら、ラジオなどのメディアを積極的に活用するよう検討して欲しい。

産業建設常任委員会

11月7日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎平成29年度除雪計画について

冬期間（3月末まで）における道路除雪実施計画について報告がありました。

*所管事項について、委員から意見がありました。

・上下水道の整備を行うに当たり、対象地区の住民に対して丁寧に説明し、理解を得ながら整備を進めて欲しい。

民生文教常任委員会

11月6日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

なお当日は、教職員の多忙化解消に向けて、実際の学校現場を調査するため、石動小学校に赴き、現地調査を実施しました。



現地調査の様子

*所管事項について、委員から意見がありました。

・特別支援教育の一層の充実を図るため、スクールカウンセラーの人員増強に努めて欲しい。

・石動小学校の放課後児童クラブは利用者数が非常に多いため、施設の改善等を検討して欲しい。

公共施設再編特別委員会

11月6日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎（仮称）津沢夜高会館建設について

（仮称）津沢夜高会館の建設に関するアンケートの取りまとめ結果と（仮称）津沢夜高会館建設検討委員会での今後の検討項目について報告がありました。

◎本庁舎耐震対策研究会の活動報告について

本庁舎の耐震改修に関する研究のため、氷見市への視察を行ったとの報告がありました。

◎公共施設再編計画に係るヒアリング結果について

公共施設の再編に向けて、庁内でヒアリングを実施した結果について報告がありました。

◎小中学校の規模適正化に伴う小矢部市総合教育会議での協議結果について

小矢部市総合教育会議において決定された、小中学校規模適正化に係る小矢部市小中学校統廃合審議会への諮問内容、審議の進め方等について報告がありました。

◎（仮称）石動コミュニティプラザ整備事業に係る敷地計画について

（仮称）石動コミュニティプラザの整備に当たり、予想される駐車区画数の不足とアクセス道路の混雑を解消するために、石動幼稚園跡地等を含めた整備計画とするとの報告がありました。

交通対策特別委員会

10月31日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎あいの風とやま鉄道石動駅利用促進調査の最終報告について

石動駅の利用促進を図るために行ったアンケート調査の結果と、利用促進策の内容について報告がありました。

*所管事項について、委員から意見がありました。

・アウトレットモールへの来客者を中心市街地へ誘導するために、アウトレットシャトルが中心市街地を経由して運行できないか検討して欲しい。
・7時台の富山方面に向かう電車の増便に向けた対策を進めて欲しい。

■ 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の行政視察を受け入れています。

(平成29年9月23日～平成29年12月7日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員(人)		視察内容
		議員	随員	
29.10. 2	茨城県土浦市議会 (広報広聴委員会)	8	1	・ 議会報告会について ・ 議会だよりについて
11. 1	奈良県大和郡山市議会 (教育福祉常任委員会)	3	1	・ 認知症あんしんネットについて
11. 9	愛知県南知多町議会 (文教厚生・総務建設 常任委員会)	12	3	・ 観光ビジョンについて
11.15	北海道伊達市議会 (会派)	2	-	・ おやべ型1%まちづくり事業について
11.16	東京都墨田区議会 (会派)	5	-	・ 認知症あんしんネットについて

平成29年は全国各地から議員55人と随員8人が本市を訪れ、行政視察を実施されました。

傍聴のお知らせ

市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。

本会議を傍聴されたい方は、会議当日、議会事務局にて傍聴券の交付を受けてください。傍聴席は43名分あります。

また、各常任・特別委員会を傍聴されたい方は、開議時刻の1時間前から30分前までの間に、議会事務局で傍聴の申し込みをしてください。定員は先着5名です。

※電話、口頭による申し込みはできません。

平成29年は、延べ74名の皆さんが本会議を傍聴されました。



小矢部市議場

3月定例会の日程(予定)

2日(金)	10時	本会議(提案理由説明) 全員協議会
5日(月)		議案調査日
6日(火)		議案調査日
7日(水)		議案調査日
8日(木)	9時	議会運営委員会
9日(金)	10時	本会議(代表・一般質問)
12日(月)	10時	予算特別委員会
13日(火)	10時	予算特別委員会
14日(水)	10時	予算特別委員会
15日(木)	10時	民生文教常任委員会
16日(金)	10時	公共施設再編特別委員会
19日(月)	10時	産業建設常任委員会
20日(火)	10時	交通対策特別委員会
22日(木)	10時	総務常任委員会
	14時	議会改革協議会
	10時	議案調査日
	10時	議会運営委員会
	13時	委員(長)会議
	15時	全員協議会
		本会議
		(質疑・討論・表決)

※青色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。

(本会議は当日午後7時とその週の午後6時から再放送予定)

(予算特別委員会は翌週に再放送予定)

録画映像はインターネットにて配信を行う予定です。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。



年月日	件名	摘要	開催地
29.9.28	とやま呉西圏圏ビジネス交流交歓会 2017in 東京	・講演「地域から始まる新たなビジネスチャンス」 ・交流交歓会	東京都
10. 3	高岡地区広域圏事務組合議会定例会	・議事 平成29年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算(第1号)及び認定1件	高岡市
10.11 ～13	決算特別委員会	・付託議案審査 議案第34号及び認定第1号から認定第8号まで	第二委員会室
10.15 ～19	ベトナム国青少年交流事業	・ホンドック大学農林業部学生との交流 ・農場視察	ベトナム国 タインホア市
10.23	小矢部市津幡町議会議員親善交流事業	・交流会	クロスランド おやべ
10.25	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.187について	第二委員会室
	全員協議会	・おやべルネサンス総合戦略事業の点検・評価について 他1件報告	第一委員会室
10.31	交通対策特別委員会	・あいの風とやま鉄道石動駅利用促進調査の最終報告について	第二委員会室
11. 1	全国広域連携市議会協議会理事会	・講演「地域力創造に係る施策について」 ・議事 平成28年度本協議会歳入歳出決算について他4議案	東京都
11. 3	北陸新幹線新高岡駅「かがやき」 停車実現期成同盟会	・活動報告 ・今後の活動方針について他	高岡市
11. 6	公共施設再編特別委員会	・(仮称)津沢夜高会館の建設について他4件報告	第二委員会室
	民生文教常任委員会	・施設調査	石動小学校 第二委員会室
11. 7	産業建設常任委員会	・平成29年度除雪計画について	第二委員会室
11. 7 ～9	立山の塔慰霊行事	・「立山の塔」慰霊祭 ・平和の礎・平和祈念資料館等巡拝	沖縄県糸満市
11. 9	砺波地方介護保険組合議会懇談会 及び視察研修	・第7期介護保険事業計画について ・施設視察 特別養護老人ホーム福寿園	砺波市 南砺市
11.10	総務常任委員会	・おやべイルミ2017について	第二委員会室
11.14 ～15	交通対策特別委員会行政視察	・バス運行事業について ・コミュニティバス運行事業について	岐阜県垂井町 滋賀県甲賀市
11.20 ～21	公共施設再編特別委員会行政視察	・提案型公共サービス民営化制度について ・公共施設の包括管理業務委託について ・廃校施設の事業者提案募集について	千葉県我孫子市 茨城県かすみがうら市
11.24	全員協議会	・食品ロス削減を普及するためのおやべ版コースターの作成 について他1件報告	第一委員会室
11.28	北朝鮮に拉致された日本人を早期に救 出する富山県地方議員連盟設立総会	・議事 連盟の名称について他4議案	富山市
12. 1	議会運営委員会	・12月定例会提出議案について等	第二委員会室

編集後記

1月11日から12日にかけて降り積もった雪により、市内の交通網は麻痺し、至るところで動けなくなつた車が見受けられました。また、一部の小学校では休校となるなど、市民の生活に大きな影響が出ました。特に今回は、夜間に雪が急速に降り積もつたため、朝起きて驚いた、途方に暮れたという方も多かつたのではないのでしょうか。

近年では積雪の少ない年が多かつたため、改めて雪の脅威を感じるとともに、克雪対策の重要性を再認識させられました。

大雪を乗り切るためには、地域での支え合いが不可欠となります。市議会としても、市当局とともに克雪対策に尽力して参りますので、引き続き、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

次回の「議会だより」は、平成30年5月の予定です。

(議会だより編集委員一同)